

President Message

頭取メッセージ

仙台銀行 取締役頭取

三井 精一

「宮城県の中小企業の方々のために役立つ」
ことが当行の企業使命

仙台銀行の設立には、「宮城県」が深くかかわっているとお聞きしましたが。

戦後の経済混乱も終息しつつあった昭和26年、当時の宮城県の商工業界は深刻な資金難にあり、金融の円滑化が大きな課題となっていました。こうした中、当時の宮城県知事・佐々木家寿治氏の提唱により、宮城県が資本金の4割を出資し、同年5月に当行の前身である「振興無尽株式会社」が誕生しました。

設立にあたっては、宮城県のほかに、仙台・塩釜・石巻・古川（現 大崎）・気仙沼・白石の県内の地方自治体、商工会議所、地元経済界等から幅広い出資をいただきました。当時、都道府県が直接出資して金融機関を設立することはあまりなかったようです。

現在でも宮城県や仙台市、そして県内市町村の一部には株主になっていただいており、地方公共団体との結びつきが非常に強いことが当行の特徴です。

このような設立の経緯からも分かるとおり、当行はまさに宮城県の皆さまによって設立された「県民銀行」であり、宮城県の中小企業の方々のために役立つことが当行の企業使命と考えております。

また、当行は営業店が71カ店ありますが、そのうち70カ店を宮城県に配置しており、名実ともに宮城県に特化した地域金融機関であると自負しております。

宮城県各地の魅力を紹介する仙台銀行のテレビCMが好評ですね。

このCMは、平成20年10月から始まる大型観光キャンペーン「仙台・宮城アステーションキャンペーン」を応援するため、当行が独自に企画・制作したものです。「仙台銀行がある街～わたしたちのホームタウン～」をテーマに、河口恭吾さんのオリジナル応援曲にのせて、宮城県各地の魅力を4編のCMに盛り込みました。

CM撮影は県内各地で行いましたが、撮影の際、当行職員のほか、地域の皆さまにも快く出演していただきました。まさに地域の皆さまと一緒に作ったCMだと思います。

お陰さまで、このCMは平成19年6月に放映して以来、多方面で好評を得ており、平成19年度仙台広告賞優秀賞をいただきました。CMでは「ずっと、ずっと、よろしくお願いします」という当行のメッセージを伝えていますが、そうした地域密着の姿勢を県民の皆さまに評価していただいたため、受賞することができたのだと思います。なお、CMは当行ホームページでも公開していますので、ぜひご覧ください。

平成20年3月期決算について

平成20年3月決算についてご説明ください。

平成20年3月期の当行決算は、アメリカのサブプライム住宅ローン問題に端を発して金融市場が不安定となった余波を受け、当行保有の一部有価証券の価格が予想を超えて大幅に下落し、30億円の減損処理を実施いたしました。



仙台銀行 取締役頭取 三井 精一

このため誠に遺憾ではございますが、経常損失12億円、当期純損失20億円を計上するに至りました。このような業績となりましたことに対して、株主の皆さまやお取引先の皆さまに深くお詫び申し上げます。

なお、平成20年度は、法人営業体制の大幅な強化、経

費削減や事務改善による経営の一層の効率化に取り組み、皆さまのご期待に応える業績が確保できる見込みでございます。どうぞご安心ください。

中期経営計画 「新・好品質計画」への 取り組み

中期経営計画「新・好品質計画」について教えてください。

当行にとって平成20年度は、徳陽シティ銀行営業譲渡から10年、普銀転換から20年の大きな節目となります。この節目の年に、新しい中期経営計画である「新・好品質計画」（平成20年度・21年度）がスタートしました。

これからの新しい10年に向けて、当行は経営環境の変化に的確に対応しながら、地域の皆さまの期待に応え、「宮城県に特化した地域金融機関」としての役割・機能をさらに発揮していくことが課題であると考えています。

今後、宮城県では、自動車関連産業等の集積による経

济効果が多方面へ及び、新たなビジネスチャンスが生まれることも期待されています。こうした恵まれた地の利を最大限に活かし、「より多くのお客さまに支持・信頼をいただける銀行」を目指していくことが当行の目標です。

中期経営計画「新・好品質計画」では、こうした考えのもとに「営業力の強化」、「企業風土の改革」、「内部管理態勢の強化」の3つの重点ポイントに取り組んでまいります。

「営業力の強化」への具体的な取り組みについて教えてください。

当行が実施した「お客さま満足度アンケート」によると、お客さまには、当行の最も良い点として「親しみやすく、地域に密着している」と評価していただきました。宮城県の地域金融機関として、お客さまにこのような評価をいただいたことは非常に心強く、また、うれしく思っています。

この「親しみやすく、地域に密着している」という強みを活かし、当行では、これまで以上にお客さまへの訪問や面談の機会を増やし、さまざまなニーズに迅速に対応してまいります。

具体的には、年々高まりつつある「資産運用等への相談

ニーズ」に対しては、平成20年4月にグランドオープンした古川支店（大崎市）に個室タイプの相談窓口を設置したほか、ファイナンシャルプランニング技能士を継続的に養成するなど、お客さまの相談に的確に対応できる体制づくりを進めます。個室タイプの相談窓口は、既に数カ店に設置済みであり、平成20年秋に新築移転予定の佐沼支店（登米市）にも設置する予定です。

また、当行では推進部（本部）に、宮城県内の中小企業等の皆さまへ直接訪問し、融資のご提案や事業相談を専門に担当する「法人融資専門チーム」を設置していますが、平成20年4月に本チームを大幅に増員し、併せて、古川支店にメンバーの一部を常駐することにしました。本チームは、各地域の営業店と連携して、融資のご提案や事業相談をさらに充実させ、中小企業等の皆さまのさまざまな事業ニーズによりスピーディに対応してまいります。

「企業風土の改革」への取り組みについて教えてください。

情報開示については、株式公開銀行と同様の情報開示に取り組んでいますが、今後も当行の経営・財務内容についてわかりやすい情報開示を進め、株主やお取引先の皆さま

「新・好品質計画」の構成図

〔めざす姿〕

〔計画目標〕

より多くのお客さまに
支持・信頼をいただける銀行

1. 営業力の強化

中小企業を対象とした地域密着型金融に経営資源を集中的に再配置するなど、営業体制を再構築することでお客さまのニーズにスピーディーに対応し、競争力と収益力を向上させてまいります。

- ◎法人営業体制の強化
- ◎営業店事務の合理化
- ◎住宅ローン・個人ローンのトラバシ営業の強化
- ◎預かり資産の強化

2. 企業風土の改革

人事制度等の見直しにより職員のさらなる能力アップに取り組み、より活力のある企業風土づくりを進めます。

- ◎人事制度・人材育成への取り組み

3. 内部管理態勢の強化

業務範囲の広範化や取扱商品の複雑化によるリスクの多様化を踏まえ、内部管理態勢の高度化に取り組み、業務運営の健全性をさらに高めます。

- ◎内部管理態勢の高度化

まに当行の経営状況をより深く理解していただけるよう努めてまいります。

人材育成については、銀行業務の多様化に対応するため、中途採用を継続的に実施するとともに、非正規社員である「パートナー社員」の積極的な能力開発・活用に取り組んでまいります。また、人事制度の見直し等を進め、より活力のある企業風土の醸成に取り組んでまいります。

3つ目の「内部管理態勢の強化」とは、どういうものですか。

銀行業務が多様化する中、業務運営に内在するリスクも多様化しており、これらのリスクを的確に把握・管理していくことが重要となっています。

こうしたことから、当行では、業務運営の健全性を強化する観点で、法令等遵守態勢、お客さまへの説明態勢、リスク管理態勢など内部管理態勢の高度化を重要課題として位置づけ、継続的に態勢整備に取り組んでいます。

こうした取り組みは、銀行業務の礎である「お客さまからの信頼」を得ることにつながり、また、当行の行是である「信を万事の本と為す」にも通ずるものと考えています。

これからの仙台銀行

これからの仙台銀行について三井頭取のお考えを教えてください。

当行は「宮城県の中小企業金融の円滑化」を目的に誕生した地域金融機関です。この目的は時代や環境が変わろうとも不変のテーマであり、当行が地域社会へ果たすべき使命であると考えています。常にお客さまを中心に経営を進め、地域に役立つ金融機関でありつづけることが当行の果たすべき役割であると考えています。

現在のお取引先さまや、株主の皆さまとの交流についてお聞かせください。

当行には、お取引の事業主の方々や株主の皆さまで組織している「千成会」があります。この「千成会」は各営業店が事務局となって運営しており、宮城県内各地で開催される千成会の行事には私をはじめとした役職員が出席し、当行の経営方針や業績等の説明をしています。また、会員の皆さまから当行に対する忌憚^{きたん}のない意見を直接お聞きできる貴重な機会でもあります。

会員の皆さまから寄せられる声は、私たち役職員にとって何よりも大切な財産です。これからも積極的にお取引先の皆さまや株主の皆さまの声を直接お聞きしていきたいと思っております。

最後に、地域の皆さまへのメッセージをお願いします。

宮城県の経済は、地域間や業種間の格差が拡大するとともに、特に公共投資や個人消費が低調に推移していることから景気回復の足踏みが続いています。そのため、中小企業等の経営環境は、依然として厳しいものがあります。

こうした中、当行は宮城県の中小企業の皆さまとともに歩む地域金融機関として、皆さまの信頼とご期待にお応えできるよう精一杯努力してまいります。今後も一層のご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



President
Message
頭取メッセージ